＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　人と人，人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガを

　お届けします。

　┏━━━━━━━━━━━━━┓

　　　ぱ　れ　っ　と　通　信

　┗━━━━━━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.211　（R４.２.１）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

「新しい時代の学びの在り方」を一緒に探りましょう！

みなさま，お変わりありませんか。今年度も広島県立生涯学習センターとの共同主催で「広島県生涯学習研究実践交流会」を開催することとなりました。日時は，令和４年３月５日（土）13:00-17:00です。オンライン開催ですので，奮ってお申し込み，ご参加下さい。

今回は，記念すべき第10回にあたり，日本生涯教育学会の坂口緑会長（明治学院大学教授）に基調講演をいただきます。これまでとはテイストの違う，国際色豊かな興味深い講演となります。乞うご期待です。

分科会も，防災・人生百年時代・生きがい・家庭教育支援・地域学校協働活動という，定番のキーワードが並んでいます。しかし，ウィズ・コロナの「新しい時代」に向けた「学びの在り方」が提案並びに議論されるはずです。いえ，むしろ参加されるみなさんに「新しい視点」を投げ込んでいただきたいと考えています。しんどいことかも知れませんが，従来の価値を疑うことから始め，新しい価値を創っていきましょう。

また，特別企画として「探究と対話の部屋」を設けています。一体どのような展開になるのかは，現段階では秘密です。「徹子の部屋」や「サワコの朝」とは趣向が異なることだけは確かです。「主体的対話的で深い学び」に負けず劣らず，よってたかって探究的思考を繰り広げたいと考えています。かなり危険をともなうチャレンジですが，この「野心的」取組が成功すれば，広島発「学びの新展開」が起こるはずです。

最後に目的の確認です。ちょうど50年前に答申された「急激な社会構造の変化に対処する社会教育のあり方について」（社会教育審議会）とは凡そ異なる「急激さ」に私たちは何をしなければならないのか，が問われているように思います。持続可能な地球（≒人間社会）のために，学びの在り方も変わっていかざるを得ないのではないでしょうか。

「誰かが」ではなく，「私たちが」という生きる原点に立ち返り，未来に責任を果たせる学びを創り出す必要がありそうです。誘惑の多い社会でそれを築き上げることは困難をともないますが，未来を生きる子孫のことを想い，踏み出すしかありません。一人よりも二人，二人よりも三人，できるだけ多くの人が協働することでしか実現しそうにありません。

様々な立場のみなさんと豊かな意見交換ができることを楽しみにしています。

　日本生涯教育学会瀬戸内支部長　清國　祐二

（教職員支援機構つくば中央研修センター　センター長）

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　今月号の目次 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 指導者・支援者向け情報

◆【案内】広島県生涯学習研究実践交流会（オンライン型）（第二次案内）

【２】家庭教育支援

◆【取組紹介】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の様子（廿日市市）

【３】地域の教育力向上

◆【報告】地域と学校の連携・協働体制構築研修会（オンライン型）

◆【案内】「ワクワク学び隊」派遣中止の基準について

【４】その他

◆【案内】荒天時等における研修実施の基準について

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【１】指導者・支援者向け情報

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】広島県生涯学習研究実践交流会（オンライン型）（第二次案内）

≪只今募集中! !　２月21日（月）申込締切≫

　生涯学習・社会教育に関する研究や実践について発表・交流することにより，資質の向上と広範なネットワークの構築を図ります。

日　時：令和４年３月５日（土）13：00～17：00

方　法：「Zoom」を活用したオンライン型

テーマ：新しい時代の学びの在り方　～私たちに何ができるか共に考える～

［基調講演］

「新しい時代の学びの在り方　～場を開き，場をつなぐ～」

明治学院大学社会学部　教授・日本生涯教育学会　会長　坂口　緑

［分科会］

○第１分科会：防災事業・人生百年時代の生きがいづくり

事例発表１：「親子で学ぶ防災講座」

広島市佐東公民館　主事　弘中　新太郎

事例発表２：「東広島熟年マイスター教育講座の展開

　　　　　 　～豊かな高齢期を迎えるための学びと活動の循環を目指して～」

　東広島市教育委員会生涯学習課　課長補佐兼社会教育主事　福永　崇志

≪コーディネーター≫

大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター　教授　岡田　正彦

広島修道大学人文学部　教授

広島県立生涯学習センター　生涯学習推進マネージャー　山川　肖美

○第２分科会：家庭教育支援・地域学校協働活動

事例発表１：「子ども遊び広場」

福山大学人間文化学部心理学科　発達心理学研究室

今田　愛蘭，髙谷　碧，長阿彌　桃子

事例発表２：「海星魅力化プロジェクト推進部『みりょくゆうびん局』」

広島県立大崎海星高等学校　教諭　兼田　侑也

≪コーディネーター≫

　　　　天理大学人間学部　教授　佐々木　保孝

　　　　下関市立大学経済学部　准教授　天野　かおり

○第３分科会：探究と対話の部屋

課題提供１：「地域課題は『宝物』　～課題がチャンスに変わるとき～」

世羅町小国自治センター　センター長　風呂　久美

≪コーディネーター≫

教職員支援機構つくば中央研修センター　センター長　清國　祐二

課題提供２：「コロナ禍にある公民館『新しい學びのスタイル』とは？！模索中」

大竹市立玖波公民館　河内　ひとみ

≪コーディネーター≫

　　国立教育政策研究所　総括研究官　志々田　まなみ

［総括・全体交流］

＊本会の開催が10回目を迎えることを記念して，日本生涯教育学会会長の坂口緑先生をお迎えし，これからの生涯学習・社会教育について講演していただきます。

＊特別企画として，第３分科会で実際の市町における課題を取り上げ，コーディネーターを交えて参加者が取組の推進のための方策について，対話をしながら模索します。

＊生涯学習・社会教育の関係者を始め，学校，福祉，まちづくりなど，「新しい時代の学びの在り方」に関心のある方ほか，多くの皆様の御参加をお待ちしています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-syokuinkensyuu-jiseenkouryukaiitijiannnai.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【２】家庭教育支援

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【取組紹介】「『親の力』をまなびあう学習プログラム」講座の様子（廿日市市）

日　時：令和３年11月30日（火）

場　所：山崎本社みんなのあいプラザ（廿日市市総合健康福祉センター）

教　材：22「よりそってみて…～子育て環境の変化を知る～」

参加者：「令和３年度子育てサポーター養成講座」受講者20名

＊廿日市市の子育て支援センター（廿日市・大野・佐伯）が，子育て支援に関心のある

　地域住民を対象に，「子育てサポーター養成講座」を開催しました。

＊講座の中で，「親プロ」の子育て支援期対象のプログラムを使って，現代の子育ての環境やその背景を知るとともに，現在子育てをしている親への支援のあり方を学びました。

＊「子育てのことでこんなに長く話すのは久しぶり」という方も多く，参加者全員が

活発に意見を出し合いました。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/oyapurokouzanoyousu-r3hatsukaichi.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【３】地域の教育力向上

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【報告】地域と学校の連携・協働体制構築研修会（オンライン型）

　（終了しました）１月24日（月）　受講者188名

＊午前の部では，市町行政職員を対象に，広島県におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の現状や今後の方向性について理解を深めました。また，愛知県北名古屋市の事例から，行政としての関わり方や地域学校協働活動推進員の役割について学びました。

＊午後の部では，「共育」をキーワードとして子供も大人も共に育つことを目指している府中町立府中南小学校の取組について学ぶとともに，受講者同士で地域と学校の連携・協働の推進に関する意見交換を行いました。それらの内容を踏まえた上で，志々田先生の講義を聞き，今後コミュニティ・スクールと地域学校協働活動それぞれの取組をどのように連携させていくとよいのかということについて，学びを深めました。

＊多くの行政関係者，学校教職員，地域関係者に受講していただきました。ありがとうございました。本研修の内容を，皆様の今後の実践に活用していただければと思います。

　＊詳しい報告のHPのリンク先はメルマガ３月号でお知らせします。

□━━━━━□━━━━━□

◆【案内】「ワクワク学び隊」派遣中止の基準について

新型コロナウイルス感染症への対策として，「ワクワク学び隊」の派遣を中止とする際の基準を次のとおり定めました。

　○「ワクワク学び隊」の派遣当日において，次のいずれかの条件に当てはまる場合は，派遣を中止します。

・広島県が定めた新型コロナ感染拡大防止のための集中対策期間である場合

・広島県内のいずれかの市町に「まん延防止等重点措置」が適用されている場合

・広島県に「緊急事態宣言」が発出されている場合

　＊２月１日現在，「ワクワク学び隊」の派遣は中止しています。

▼その他，「ワクワク学び隊」についての詳しい情報は，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-top.html>

■■━━━━━━━━

【４】その他

━━━━━━━━■■

◆【案内】荒天時等の研修実施の基準について

　荒天時やその他の非常時における受講者の方の安全確保のため，当センターの研修実施について基準を定めました。「ぱれっとひろしま」トップページにPDFを掲載しておりますので，研修等受講者の皆様は御確認ください。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ!

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　リンク集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　編集後記 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　成人式は２年連続で延期や中止が続いていますが，４月から民法が改正され，成人年齢が18歳に引き下げられます。18歳から選挙の投票権を持ち，保護者の同意なく有効な法律行為（契約等）を行えるようになり，国家資格に基づく職業につける等，変わる点がいろいろありますが，成人式の対象年齢については，広島県内全市町が「20歳」のままとなる見込みです。飲酒・喫煙等の年齢制限は20歳のままで，国民年金の被保険者資格も20歳からです。

ところで，婚姻経験のない未成年者が法定代理人（親権者又は後見人）の同意なく締結した契約について取り消すことができる「未成年者取消権」も民法に規定されていますが，４月からは18歳になるとその権利がなくなるため，悪徳商法による消費者被害の拡大が懸念されています。若年層と保護者世代の双方に法改正の周知徹底と，法的トラブルに巻き込まれないための教育が求められています。

---------------------------------------------------

発行者：広島県立生涯学習センター

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：[sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

＊御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

＊お預かりする個人情報は，適正に管理し，承諾なくこのメールマガジン発行

　の目的以外に利用すること，第三者に開示することは一切ありません。

＊内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.